

受付番号	5	受付月日	令和7年8月18日 午前9時02分
------	---	------	----------------------

東郷町議会議長 水川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名 公明党

議席番号

4 番 氏 名 高 木 佳 子

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 3 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 災害協定締結事業者と地域の実効的な連携について	災害時の初動対応において、自治体と民間事業者が締結する災害協定は重要な役割を果たす。しかし、それが「紙の協定」に留まり、実際の現場で活かされないままになってしまうことも想定される。 本町においても災害協定は複数締結されているが、その運用や地域住民との連携状況について伺う。 (1) 災害協定の締結状況と活用体制について ア 町が現在締結している災害協定の数と内容について伺う。 イ 協定事業者の災害時における役割や応援体制はどの様になっているか。 (2) 協定内容の地域共有と周知について ア 協定事業者や内容は、区・自治会（自主防災組織）への情報提供はされているか。 イ 災害協定を結ぶ事業者に「災害協力事業者」として町からステッカー等を交付し協力の見える化をする考えはあるか。 (3) 実効性のある協定運用について ア 地域住民・事業者・行政の三者連携について、町の考えを伺う。 イ 協定締結が「紙の約束」にとどまらないよう、地域住民との連携体制を進めていく考えはあるか。	町長 担当部長
2 教育現場の安心感・透明感の向上	教育者による盗撮等の犯罪が全国的に報道される中、教育現場の信頼性が揺らいでいる。町内においても、児童生徒の安全・安心を守るためには教育者のモラルや倫理観の徹底、事前防止の体制	町長 教育長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
3 子育て世代が安心して暮らせるまちづくり	強化が求められる。町としてのお考えと具体的対応を伺う。 (1) 教育現場における盗撮犯罪に関する町に認識について ア 全国的に発生している教育者による盗撮犯罪について、どのように受け止めているか伺う。 (2) 犯罪防止に向けた対応について ア 教職員による不適切行為や盗撮犯罪を未然に防止するための町としての考えを伺う。 イ 町内の小中学校における教職員に対する倫理教育、コンプライアンス研修等の実施状況について伺う。 ウ 万が一、本町においても事案が発生した場合、子ども達や保護者へのケアについて考えを伺う。 エ 防止策として「コドマモ」アプリの導入の考えはあるか。 庁舎内における授乳室の整備状況について、現状は2か所（いこまい館と町民会館）のみと限られており、子育て世代が、より安心して公共施設を利用できるように授乳室の増設について、また、近年、搾乳のニーズも高まっていることから、既存施設における「搾乳できます」といった表示の工夫についての考えを伺う。 (1) 授乳室の増設について ア 現状の2か所以外、役場、体育館への授乳室の増設を進めていく考えはあるか。 (2) 「搾乳できます」表示の設置について ア 搾乳のニーズが増えてきていることから既存の授乳室を搾乳のためでも利用することは可能か。 イ 既存の授乳室に「搾乳できます」という表示を設置することは、利用者の安心感につながると考えるが見解はいかがか。	町長 担当部長
4 町民みんなでまちづくりについて	町長が掲げる「いつまでも住み続けたいまち」「未来が想像できるまち」の実現に向けた取組として、町民の皆様の声をとても大切にしている姿勢が窺える。	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
	(1) 町が現在取り組んでいる町民の声を聴く取組について伺う。 (2) まちづくり施策の最重要項目として掲げる「地域公共交通の見直し」にあたり各地区で始まっている住民懇談会について伺う。 ア 住民懇談会開催の目的を改めて伺う。 イ 今回開催にあたって工夫した点について伺う。 ウ 懇談会開催にあたり住民への周知方法について伺う。 エ 懇談会で得られた意見はどのように反映されるのか伺う。 オ 地域公共交通の見直しにあたり、今回のような住民の意見を聞く機会を今後予定しているのか伺う。	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。